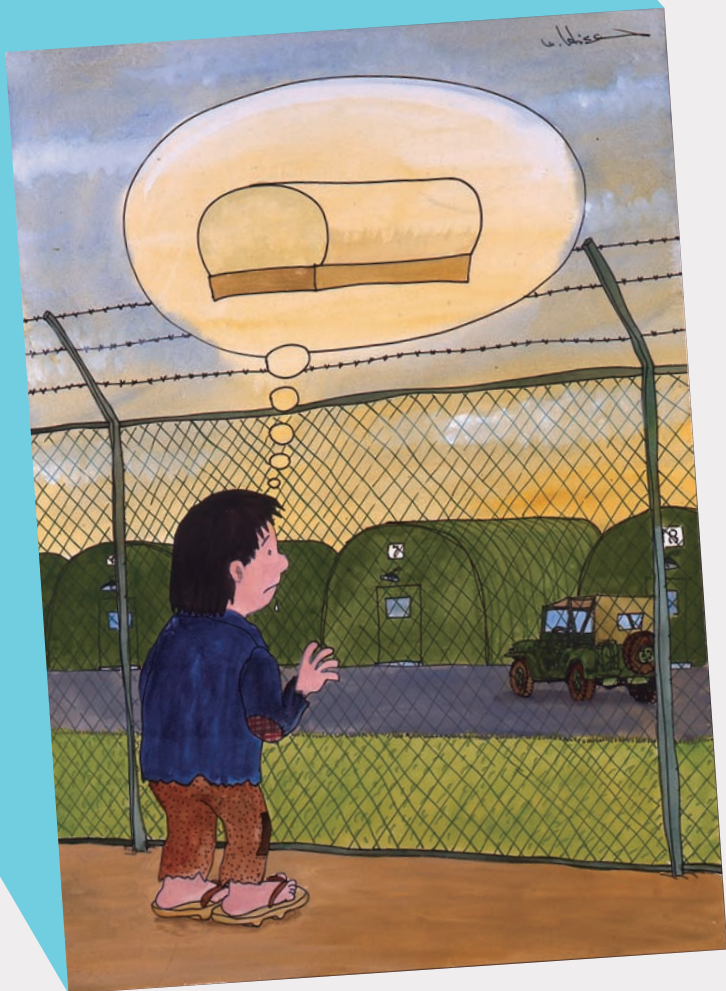


アーティストトーク

ヒサクニヒコの 横浜談議



2018年
3月3日(土)
14:00~15:30

会場：横浜市民ギャラリー 4階アトリエ
出演：ヒサクニヒコ (出品作家、漫画家)
参加無料、申込不要

多方面で活躍する漫画家の
ヒサクニヒコ氏が、漫画と横浜の
思い出について語ります



- 1 2 3 4
- 1 《占領下の伊勢佐木町(カマボコ兵舎の林立)》1978年
マジック、水彩、アクリル、紙 102.5×72.3 cm
 - 2 《地下鉄開通(モグラの運転手さん)》1978年
マジック、水彩、アクリル、紙 102.5×72.5 cm
 - 3 《三溪園雪景色》1978年 水彩、マジック、紙 102.5×72.3 cm
 - 4 《市電廃止(昭41-47) [開通明治37年神奈川—大江橋間]》1978年
マジック、水彩、アクリル、紙 102.7×72.6 cm
- 全てヒサクニヒコ

横浜市民ギャラリーコレクション展2018

写真と素描でたどる横浜 1950-1980年代を中心に 関連イベント アーティストトーク「ヒサクニヒコの横浜談議」

2018年3月3日(土) 14:00~15:30

会場:横浜市民ギャラリー 4階アトリエ

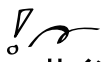
出演:ヒサクニヒコ(出品作家、漫画家)

参加無料、申込不要

2014年「開館記念展 横浜市民ギャラリークロニクル1964-2014」で開催した久正人さんとの「漫画家親子対談」が大好評だったヒサクニヒコさんが再び登場!

ヒサさんが少年時代を過ごした戦後の横浜から現在にいたるまでの街の歴史をたどりながら、ヒサさんの横浜の思い出と漫画や絵本への熱い思いを語っていただきます。

多彩な活躍をするヒサさんからどんな話が飛び出すか、乞うご期待!



サイン会開催

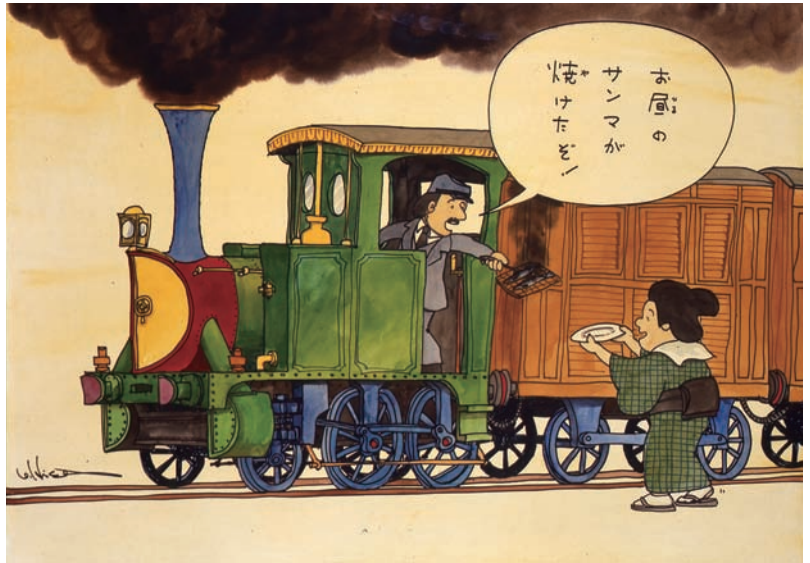
トーク終了後、書籍をお買い求めいただいた方を対象にしたサイン会を開催します

ヒサクニヒコ《SL開通(明治5年)「横浜-新橋 30K」》
1978年 マジック、水彩、紙 72.6×102.4cm



ヒサクニヒコ

1944年東京都生まれ。1951年の春、7歳で横浜に転居。以来横浜市在住。1966年慶應義塾大学法学部卒業。1972年『戦争 漫画太平洋戦史』で第18回文藝春秋漫画賞を受賞。漫画、絵本、イラスト、エッセイ、テレビのレポーター、ラジオ、恐竜研究などで幅広く活躍。『なるほど忍者大図鑑』(2009年、国土社)、『恐竜研究室』(2012年、あかね書房)、『人類の歴史を作った船の本』(2016年、こどもの未来社)など著書多数。



横浜市民ギャラリーコレクション展2018

写真と素描でたどる横浜

1950-1980年代を中心に

2018年3月2日(金)~18日(日)

10:00~18:00(入場は17:30まで)

横浜市民ギャラリー展示室1、2 / 入場無料、会期中無休

横浜市民ギャラリーのおよそ1,300点におよぶ所蔵作品の中から、横浜を主題に1950年代から1980年代に制作された写真と素描を展示。特集展示では、漫画家ヒサクニヒコの作品、横浜市民ギャラリーあざみ野が収蔵するカメラ・写真を紹介。



左:奥村泰宏《尾上町交差点》1949年 ゼラチン・シルバー・プリント 33.9×33.9cm
右:添田定夫《大倉山梅林》1979年 水彩、パステル、紙 31.5×38.8cm



主催・お問合せ

横浜市民ギャラリー

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)

〒220-0031 横浜市西区宮崎町2-6-1

TEL:045-315-2828 FAX:045-315-3033

<http://ycag.yafjp.org/>



@ycag1964



<http://facebook.com/ycag1964>



電車でのアクセス

JR・市営地下鉄「桜木町」駅から徒歩10分 ※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。
京急「日ノ出町駅」から徒歩8分 ※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み ②坂道を上ります。



バスでのアクセス

市営バス103系統「戸部1丁目」野毛坂から徒歩2分
市営バス89・156・292系統「野毛大通り」から徒歩7分
市営バス8・26・58・101・105・106系統「紅葉坂」から徒歩7分



送迎車サービス

お体の不自由な方・高齢者に配慮した送迎車サービスです。桜木町東口タクシー乗り場のタクシーを背にした付近★に送迎車が停車します。発車時刻等は横浜市民ギャラリーのホームページをご覧ください。



駐車場 有料、予約制 予約専用TEL 045-315-4440 (1週間前から受付)